

弥富市事務事業評価シート 平成29年度実施事業対象

No.	2	1	事務事業名	職員研修事務	細事務事業名	職員研修事務	公的関与	1	シート作成日	平成30年6月29日								
課名	総務課		グループ	人事	担当課長名	佐藤文彦	シート作成者名	後藤浩幸										
事業区分	○ 1 ソフト事業		○ 3 整備事業		○ 5 施設の管理運営		事業運営方法	□ 1 直営		□ 3 全部委託								
	○ 2 施設の建設		◎ 4 経常的事務事業					☑ 2 一部委託		□ 4 補助等								
総合計画	政策目標	6 共につくる自立したやとみ			実施計画		事業の開始・終了											
	施策項目	自立した自治体経営の推進			○ 1 該当		年度 ~ 平成		年度 ☑ 期間設定なし									
	主要施策	行財政改革の推進			◎ 2 非該当		根拠法令等		地方公務員法、弥富市職員研修規程									
個別計画																		
事業の目的	対象(誰を・何を)				意図(どういう状態にしたいのか)													
	一般職の職員				「弥富市職員人材育成基本方針」に定める必要な能力及び意識を、各職員が身につけた状態を目指します。													
事業の内容	・研修内容 1 階層別研修 (8研修 41人) 2 専門研修 (31研修 79人) 3 一般研修 (10研修 647人) 4 派遣研修 (1研修 1人) 合計 768人 ・実施体制 総務課職員 直営研修 企画、準備、実施 ・実施場所 愛知県自治研修所、開催担当市町村、その他 ・実施期間 各研修ごとに通年にわたり実施																	
成果指標	①	指標名	研修内容理解度				②	指標名										
		指標設定の考え方	研修に参加することで、個々の必要とされる能力、意識の育成への動機付けをし、行政サービスの維持向上を図っています。なお、受講後のアンケートにより研修の理解度を測ります。					指標設定の考え方										
		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 ※ 年度	目標平成 30 年度	平成 28 年度		平成 29 年度	平成 ※ 年度	目標平成 30 年度								
		実績	86	実績	89	目標		※	目標	90	実績		実績		目標	※	目標	
		目標	90	目標	90	目標		※	目標	90	目標		目標	※	目標			
予算費目	会 計	一般会計			款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	2	人事管理費					
直接事業費			平成 28 年度決算額			平成 29 年度決算額			平成 30 年度予算額									
	国・県支出金		千円			千円			千円									
	地方債		千円			千円			千円									
	その他特定財源		千円			千円			千円									
	一般財源		309	千円		314	千円		368	千円								
	計(A)		309	千円		314	千円		368	千円								
人件費(B)	正職員工数・経費		0.083	人		0.083	人		0.083	人								
			573	千円		573	千円		573	千円								
	臨時職員工数・経費		人	0	千円		人	0	千円		人	0	千円					
全体事業費(A+B)		882	千円		887	千円		941	千円									

CHECK	チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価					
	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は少ない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	地方分権による事務事業の移管が行われている現状において、事務の停滞、住民サービスの低下にならないよう配慮のうえ、職員に様々な研修参加の機会を与え、資質の向上に努めます。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性がない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		4. 住民ニーズの低下がみられる。または、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	愛知県自治研修所及び海部地区市町村研修協議会が主催する階層別研修、専門研修等に積極的に参加します。また、市主催による一般研修の充実を図ります。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っている。					<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている		職場研修、自己啓発の機会を拡充し、職員の資質向上を図りました。平成29年度は、新行政不服審査制度に係る研修等を市主催にて実施し、自治研修所等の各種専門研修にも多数の職員が受講しました。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている			
2. 目標設定に対して成果があまり上がっていない。					<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない						
3. 目標設定に対して概ね目標を達成している。					<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している						
4. 目標設定に対して十分に目標を達成している。					<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	職員の資質等をさらに向上させるため、各種研修への積極的な参加を促します。	<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ		<input type="radio"/>	はい	<input checked="" type="radio"/>	いいえ	
ACTION	一次評価					二次評価									
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価				
		4	4	3	4	A	4	4	3	4	A				
	今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等					
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止						
当面の課題	通常の業務が忙しく研修を受ける時間がないことも現実であり、職員として必要な知識を修得するため、場合によっては指名のうえ職場外研修を受講させていますが、今後は職場研修の拡充や自己啓発の推進が必要と考えます。					二次評価での指摘事項(部長の総括意見)									
課題解決のための改善計画	研修に参加し、必要な知識の修得を図るように職員に啓発しておりますが、より多くの職員が参加できるよう本人の希望及び所属長の推薦等を取り入れた体制を構築します。また、職場研修や自己啓発のあり方を研究します。					従来の研修体制の在り方を検証しながら、より有効性がある研修体制を構築していく必要があります。									
備考															